



演奏家とお客様、みんなで「曲」を応援するコンサート

## ピティナ・ピアノ曲事典 公開録音コンサート



# 青柳いづみこ (Pf) 瀬川裕美子 (Pf)

ドビュッシーから  
ストラヴィンスキーへ  
～大気と大地の踊り～



2021.5.21 (金) 19:00 開演  
(18:30 開場)  
東音ホール (東京・巣鴨) 入場料: ¥3,500

Program \_\_\_\_\_

クロード・ドビュッシー:

牧神の午後への前奏曲 (1894・夏田昌和による2台 pf 版)

管弦楽のための夜想曲 (1901・ラヴェルによる2台 pf 版) 雲 / 祭り

シモン・カプラン:

Miniature II (2018・本邦初演)

イゴール・ストラヴィンスキー:

春の祭典 (1913・作曲者による2台 pf 版)

## Profile

### 青柳いづみこ (ピアニスト・文筆家) Izumiko Aoyagi

安川加壽子、ピエール・バルビゼの各氏に師事。マルセイユ音楽院首席卒業。東京芸術大学大学院博士課程修了。平成元年度文化庁芸術祭賞。演奏と執筆を両立させる希有な存在として注目を集め、著作は 30 点、CD は 20 枚を数える。そのうち 17 枚の CD が『レコード芸術』誌で特選盤となるほか、師安川加壽子の評伝『翼のはえた指』(白水社)で第 9 回吉田秀和賞、『6 本指のゴルトベルク』(中公文庫)で第 25 回講談社エッセイ賞、CD『ロマンティック・ドビュッシー』(カメラータ)でミュージッククラブ音楽賞。2020 年、浜離宮朝日ホールにて演奏生活 40 周年記念コンサートを開催。ラ・フォルジュルネ音楽祭、東京・春・音楽祭等にも出演。近刊に『高橋悠治という怪物』(河出書房新社)、『ドビュッシー最後の 1 年』(中央公論新社)、『阿佐ヶ谷アタリデ大ザケノンダ』(平凡社)。最近のアルバムに『春の祭典とペトルーシユカ』(R-resonance)、『海』(ottava)、『物語』(コジマ録音)など

。日本演奏連盟理事、日本シヨパン協会理事。大阪音楽大学名誉教授、神戸女学院大学講師。

オフィシャル HP <https://ondine-i.net/> / 公式 Facebook ページ <https://www.facebook.com/aoyagi.izumiko>

### 瀬川裕美子 (ピアニスト) Yumiko Segawa

国立音楽大学附属幼稚園から、小、中、高等学校を経て国立音楽大学鍵盤楽器ピアノ専修を首席で、同科ソリストコースを最優秀で卒業。在学中に岡田賞を 2 度受賞。第 7 回シヨパン国際ピアノコンクール IN ASIA 大学生部門金賞受賞等。2013 年より定期的にリサイタルを主にトッパンホールにてパッサカリア邦人委嘱作品まで、コンセプチュアルなプログラムで 8 回開催。最近では画家パウル・クレーの作品、造形思考を下地に音楽思考と結びつけながらどう生の音響空間を共有できるのか実験的な試みをしている。2020 年秋に開催した Boulez ピアノソナタ全曲× Beethoven: バガテル op.126 のリサイタルは、同時発売の CD と共に朝日新聞や日本経済新聞でも公演評等が掲載された。これまで CD5 枚をリリースし「レコード芸術」誌 特選盤、「音楽現代」誌 推薦盤をはじめ、「MUSIC BIRD」等多数のメディアで好評を得る。アンサンブル活動に加え、故礪山雅氏と《パッサカリア:ゴルトベルク変奏曲》レクチャーコンサート他、音楽と他分野の芸術と連関させた独自のレクチャーも展開。2022 年 3 月に東京オペラシティ「B → C」に出演予定。

オフィシャル HP <http://www.yumikosegawa.com>

## FAX 申込書 (03-3944-8838)

公演名

ドビュッシーから  
ストラヴィンスキーへ  
(2021.5.21)

席数

席

会場地図



JR線・都営三田線「巢鴨」駅:南口徒歩1分  
(宮田ビル3F)

フリガナ

氏名

E-mail

@

※できるだけメールアドレスをお書きください

FAX. ※任意

TEL. ※任意

住所〒 ( ) ※任意

### 予約方法

- ◎ FAX 申込: 上記の FAX 申込用紙に必要事項を記入の上、当協会までお送りください。
- ◎ TEL 申込: 03-3944-1583 (公開録音コンサート担当)
- ◎ ウェブ申込: <https://concert.piano.or.jp/projects/4> より、公演名をお選び頂き、必要事項をご記入下さい。

主催: 一般社団法人全日本ピアノ指導者協会 (ピティナ)

